

平成28年度 上越市音楽部 活動報告

部長 栗岡 秀明

1 上越市音楽教育研究会の実践的研修内容

・上越市内77校の音楽主任によって組織し、下記の実践的な研究等に取り組んだ。

(1) 合唱指導講習会の実施

○ねらい クラスの合唱に生かすため、発声や指揮、具体的な指導法等の研修を行う。

○期日 平成28年6月3日(金) 13:15~16:45

○会場 上越教育大学附属中学校

○内容 ・小学校の歌唱授業の指導法(モデル 上越市立大手町小学校5年生)
・小学校合唱部の指導法(モデル 上越市立大町小学校合唱部)
・中学校の歌唱授業の指導法(モデル 上越教育大学附属中学校3年生)
・中学校合唱部の指導法(モデル 上越市立直江津東中・春日中学校合唱部)

⑤講師 富澤裕 様(合唱指揮者) 唐澤流美子 様(音楽教諭・合唱指導者)

(2) 第45回上越市小・中学校合同音楽祭

○期日 平成28年11月15日(火)、16日(水)、17日(木) 午前・午後:全6ステージ

○会場 上越文化会館

○参加者 市内全小・中学校の児童生徒約4,500人

○運営 ・音楽指導の実践を通じた研修とし、企画・運営を当会員が行った。
・互いの演奏についてメッセージを交換し、感動を共有した。

2 上越市学校教育研究会音楽部研修

(1) 研究主題「輝くひとみ あふれる思い 響き合う音楽」

(2) 期日 平成28年11月8日(火)

(3) 会場 糸魚川市立糸魚川東中学校 ※同一会場で小・中学校の授業を参観

【小学校部会】 糸魚川市立大野小学校 第4学年 授業者 教諭 大友 歩

○題材名 せんりつの重なりを楽しもう(教材名 「フェランドール」「パレード ホッポー」)

○本時のねらい(本時3/4)

・対照的な2つの旋律を重ねる面白さに気づき、旋律を生かし、声を合わせて歌う。

【中学校部会】 糸魚川市立糸魚川東中学校 第1学年 授業者 教諭 楚山 利香

○題材名 イメージに合う音楽をつくろう

○本時のねらい(本時3/4)

・テクスチュアを工夫し、表現したいイメージに合わせた場面の音楽をつくる。

3 成果と課題

・音楽祭は、市の「教育を考える市民の月間」の行事の一環として、各ステージとも200を超える市民の来場があった。合唱、合奏、金管、創作リズム、地域の楽曲など各校の特色を生かした多彩な演奏が披露され、鑑賞活動としても有意義であった。

・公開授業では、主体的・協働的に学ぶ児童生徒の具体的な姿を示すことができた。教科音楽の普遍的な課題を踏まえつつ、これからの社会を生きるための力を音楽科としてどのように育むべきかという視点から、指導の手立てを講じることができた。

・小学校と中学校の2つの授業を続けて公開することで、小学校教員にとっては卒業までに身に付けさせたい音楽の力を、中学校教員にとっては小学校の実態を知り「創作」に対する具体的な指導の手立てについて再考する機会となった。

・「豊かな言語活動のためには、豊かな非言語的活動が必要」とご指導いただいた。主体的・協働的な学びの中で、児童生徒が言語活動と非言語活動とを織り交ぜながら、自ら課題解決に取り組む手立て等、より吟味して授業を考えることが大切である。